## 事業所名 グループホームほほえみ扶桑

作成日: 令和 3 年 1 月 20 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	協力機関との連携として受診後の結果報告が書面に残されていないことや、現場での日々の身体変化の共有が薄いため、介護計画に反映されていない。	入居者の身体変化を協力機関と現場からの 情報をニーズに挙げて介護計画を作成す る。	協力機関の受診後に状態変化があれば、医師からの情報を書面に残す。現場での身体変化と合わせてニーズに挙げて、介護計画の見直しを行っていく。	1ヶ月
2	57	業務に追われて利用者とゆっくり過ごす時間や レクレーションを行う時間が無い時がある。	ー日の中である程度時間を決めて、毎日利 用者と過ごす時間を作る。	ー日の中で一番時間が取りやすい時間を決め てレクレーションやゆったり会話することを行 う。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。